

特定外来生物 セアカゴケグモ に注意してください！

近年、岡崎市内においても多数
発見されています。駆除に御協力
をお願いします。



咬まれたときの症状	咬 傷 例
針で刺されたような痛みを感じ、その後、咬まれた場所が腫れたり、熱く感じたりします。 症状のピークは3～4時間で、数時間から数日で軽快しますが、時に脱力感、筋肉痛、頭痛などの全身症状が現れることがありますので、病院で治療を受けることが必要です。	攻撃性はありませんが、触ると咬まれることがあります。 日本での咬傷例は主に6～10月に報告されています。 ・庭の手入れ時に不意に咬まれた。 ・ベランダに置いてあるスリッパを履いたときに咬まれた。

生 息 場 所

- ・日当たりのよい暖かい場所で、地面や人工物の窪みや穴、裏側、隙間に営巣します。
- 例）自動車、プランターの底、室外機の裏、側溝、墓石、庭に置いた靴の中など
- ・屋外に置かれていた傘、衣服、おもちゃ等に付着して、屋内に持ち込まれる可能性もあります。

咬まれないために	発見した場合の対応方法
・草とり等庭を手入れする場合は、軍手等の着用を行う。 ・庭やベランダに放置しているサンダル等を履く場合は、履く前に、セアカゴケグモがいないかどうか確認を行う。 ・靴下を履くなど、素足での作業は控える。 ・屋外に干した洗濯物等を取り込む際は、セアカゴケグモが付着していないかどうか確認する。	・セアカゴケグモの駆除の際には素手で触ったり、捕まえないようにしてください。 ・駆除には家庭用殺虫剤を用いるほか、熱湯をかけるなどして弱らせ、靴で踏みつぶすなど物理的な方法があります。 ・周囲に潜んでいたり、卵がある可能性があるので、よく確認してください。

担当：岡崎市環境部環境保全課 電話 23-6270
FAX 23-6536
e-mail kankyohozen@city.okazaki.lg.jp